

叙勲・褒章（令和2年秋）

氏名	所属支部	表彰
杉田 欣次	東部	瑞宝双光章
岩井 岑有	北部	藍綬褒章
高雄 瑞眞	東部	藍綬褒章



保護司寄付

氏名	篤志
杉田 欣次	5万円
岩井 岑有	5万円

異動・退任保護司

令和2年12月19日付

氏名	所属支部	保護司委嘱年
高雄 瑞眞	東部	平成 8年
加川 國次郎	南部	平成16年
四下 孝之	南部	平成14年
吉村 忠雄	南部	平成 8年
伊井 泰一	水橋	平成14年
榮 君子	上新川	平成16年
池田 稔	婦負	平成12年
高橋 富雄	婦負	平成14年

・新任保護司 令和2年12月20日付

氏名	所属支部
橋本 志津子	西部
坂口 浩一	西部
福村 英世	南部
森 喜代志	水橋
茂 淳子	婦負
山田 誠	婦負



令和3年度初期行事予定(富山保護観察所・富山市保護司会)

会合・行事名	月 日	会 場 等
第4回理事会	3月26日(金)	富山市社会福祉センター3F 大ホール
第1回理事会	4月 8日(木)	富山市社会福祉センター3F 大ホール
富山県保護司会連合会常任理事会	4月28日(水)	パレプラン高志会館
令和3年度定期総会	5月 7日(金)	富山市社会福祉センター3F 大ホール
永年勤続保護司研修	5月25日(火)	未定
富山県更生保護女性連盟総会	5月26日(水)	パレプラン高志会館
富山県保護司代表者協議会・県保連理事会	5月28日(金)	サンフォルテ
新任保護司辞令伝達・研修会	5月31日(月)	富山保護観察所集団処遇室
富山市社明推進委員会	6月 7日(月)	未定
富山市中学生生活体験発表大会	6月11日(金)	富山市立奥田中学校
富山県更生保護フェアin下新川・黒部	7月11日(日)	黒部市：コラーレ

現在の更生保護制度の根幹をなす「更生保護法の成立の経緯 など」について

社会内処遇としての保護観察は、昭和24年7月1日施行の「犯罪者予防更生法」、昭和29年7月施行の「執行猶予者保護観察法」、昭和25年5月施行の「更生緊急保護法」の運用により、保護観察対象者の再犯・再非行を防ぎ、その改善を図ることを目的として、その者に通常の社会生活を営ませながら、保護観察官と保護司が協働して実施してきました。

しかし、再犯防止の施策として十分な機能を発揮できず、平成16年11月「元保護観察対象者による奈良女児誘拐殺人事件」、平成17年2月に「3号観察対象者による愛知県安城市幼児通り魔殺人事件」、平成17年5月に「4号観察対象者による千葉連続女性監禁事件」など、重大再犯事件が頻発したことから、これらの事件を受けて、「更生保護のあり方を考える有識者会議」が設置され、更生保護制度全般に対する検討・見直しが行われました。

17回にわたる有識者会議の審議の結果、「①更生保護制度の運用についての国民や地域社会の理解が不十分であること。

②民間に依存した脆弱な保護観察実施体制であること。③保護観察は、指導監督・補導援護の両面で十分に機能していないこと。」の問題の所在と改革の方向性が示されました。

これを受けて従来の「犯罪者予防更生法」と「執行猶予者保護観察法」を一本化し、「再犯防止の更生保護あることを明確制度」について定めた新法として、平成20年6月に「更生保護法」が施行され、更生保護の目的に、「再犯・再非行の防止」がにするとともに、「性犯罪者処遇プログラム」、「覚せい剤事犯者処遇プログラム」、「暴力防止プログラム」などの専門プログラムを受けることを特別遵守事項(遵守事項の整理・充実)に規定して義務づけられるようになりました。その後、平成26年6月に「刑の一部執行猶予制度の施行」、平成27年6月に「社会貢献活動の本実施」の諸施策が加えられるなど、更生保護に求められる役割がますます増大しています。

(参考) 平成20年度第2期地域別定例研修「更生保護法について」  
平成28年10月刊「10周年記念事業 保護観察を考える」  
射水保護司会編

平成29年10月26日東部支部自主研修「更生保護あれこれ  
～時代の変化と更生保護～」講師:大利文雄